

(別紙様式2)

2000年 月 日

論 文 目 録

氏名 情報 太郎

論 文

- 1 題 目 ○○○に関する研究
- 2 印刷公表の方法及び時期

第何章は次の論文からなる。

著者名 (申請者名には下線) : 論文のタイトル. 学術雑誌名 (略さない)

巻 (号), 最初の頁——最後の頁, 年 (或いは, 印刷中, 投稿中, 投稿予定)

[例] : 第2章と3章は次の論文からなる。

YAMAGUCHI Tarou, KANBE Ichiro, YAMADA Hanako : Complete

development of mosquito phases of Mariah Carey in vitro.

The Journal of Science and Technilogy, 38, 6989-6997, 2002

- 3 冊数 1 冊 (提出する学位論文の冊数 (例: 6冊) を記入するのではなく, 提出する学位論文が何冊で構成されているかを記入すること。通常は1冊。)

参考論文

※1. 参考論文がない場合、必ず「参考論文なし」と記入すること

※2. 【予備検討（内見）】参考論文を提出する場合は、指導教員（内見受理教員）の指示に従うこと。

※3. 【本審査】参考論文を提出する場合は、1 題目、2 冊数を同上のスタイルで記入したうえで、学位論文と同数提出すること。（神大図書館等に送付されるので、ホッチキスなどで綴じること。）

※4. 【本審査】神大図書館等には送付する必要がないが、審査委員にのみ送付したい論文がある場合は、論文目録には「参考論文なし」と記入したうえで、審査委員と同数提出すること。（複数の論文がある場合は、各審査委員に配布しやすいように、審査員毎に論文をクリップ等でまとめること）

記入上の注意

① 1枚に収まらない場合は別紙を加えてもよい。複数枚になる場合は左上をホッチキス止めすること。

② A4の用紙を使用すること。

③ 発表論文の著者名が多い場合は申請者名を含む数名を示し、他は *etal.* とする。